

経営理念・ビジョン・組織共通の価値観

次期中期経営計画（令和3年度から令和7年度）の策定にあたり、会社の目指す方向である経営理念、ビジョン、組織共通の価値観を次のとおり整理しました。

経営理念

グループ経営理念「NEXCO東日本グループは、高速道路の効果を最大限発揮させることにより、地域社会の発展と暮らしの向上を支え、日本経済全体の活性化に貢献します」を実現するために、不動産専門会社として、また良好な住環境・職場環境を提供するベストパートナーとして、NEXCO東日本及びグループ各社を支援するとともに、お客さまに信頼性の高いサービスを提供します。

ビジョン

不動産と良好な住環境・職場環境を提供するプロフェッショナルとして、ステークホルダーのニーズに応え、信頼される企業を目指します。

組織共通の価値観

- ①不動産の専門家として、ハード・ソフト両面でそのノウハウを発揮します。
- ②主体的に行動し、向上心を持って常にチャレンジします。
- ③共に働く仲間を大切にします。
- ④常に誠実に行動し、地域社会の一員としての自覚を持ち、行動します。
- ⑤常に最良のサービスを提供できるよう努力します。

上記を踏まえ、中期経営計画の重点計画を決定しました。留意したのは、①「東日本高速道路株式会社における基本方針」（以下「基本方針」という。）の達成に貢献すること②SDGs※との関連性を明確にしたことです。
※「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称

令和3年度から令和7年度における中期経営計画

【重点計画】

基本方針1

安全・安心で自動運転等のイノベーションにも対応した快適な高速道路の実現

【当社の計画】

高速道路敷地の巡回・管理業務を通じ、高速道路の安全性の向上に貢献する。(SDGs3.6)

【計画達成への方針】

道路敷地等管理業務について、立入防止柵の破損等の点検、不法占用、不法投棄の確認・対応等の効率的な実施により高速道路の安全性の向上に貢献する。

基本方針3

高速道路の整備・強化と4車線化の推進によるネットワーク機能の充実

基本方針4

多様なお客さまのニーズを踏まえた使いやすさの追求

【当社の計画】

首都圏環状道路を中心とした高速道路ネットワークの整備、4車線化等の推進における用地取得業務に貢献する。(SDGs9.1)

【計画達成への方針】

用地調査管理等業務、財産整理業務において、各事業の全体行程のもと計画的に業務を遂行し、高速道路事業の進捗に貢献する。

基本方針5

ポストコロナ時代におけるグループ全体の経営力の強化

【当社の計画】不動産資産の管理適正化・効率化に貢献する。(SDGs8.2)

【計画達成への方針】不動産管理の適正化を推進する。

【当社の計画】不動産賃貸事業等の外販事業を着実に遂行し、会社の収益基盤の安定を図る。(SDGs8.3)

【計画達成への方針】高架下施設管理業務・不動産賃貸業等の外販事業について、営業を強化し、着実に業務を遂行する。

【当社の計画】現在展開している不動産事業等の収益力を強化するとともに、不動産専門ノウハウを活用できる新たな事業の実現に向けてチャレンジする。(SDGs8.3)

【計画達成への方針】

- ・不動産賃貸事業について、収益力強化のため具体案を検討し提案する。
- ・国、自治体等のインフラ整備における用地関連業務などの受注を目指す。
- ・新たな事業として、グループ社員の持家取得の支援業務を実現する。

【当社の計画】コーポレートガバナンスの強化。(SDGs17、14)

【計画達成への方針】

- ・内部統制確保のため、コンプライアンスを推進し、リスクマネジメント及び内部監査を継続実施する。
- ・SDGs達成への取り組みを推進する。
- ・次期会計システム導入に伴う経理業務最適化を推進する。

基本方針6

新たな日常に対応した誰もが生き生きと働けるワークスタイルの実現

【当社の計画】高速道路事業の基盤整備業務を着実に遂行し、NEXCO東日本グループ社員等の職場環境・住環境の向上等に貢献する。(SDGs8.5)

【計画達成への方針】

- ・社屋等管理業務、社宅等管理業務等の業務を着実に遂行するとともに、NEXCO東日本の借上社宅代行業務の提案を行い、その具体化を目指す。
- ・研修センター運営業務及び給与等業務等について、協定業務として着実に遂行し、NEXCO東日本における業務効率化に寄与する。
- ・NEXCO東日本グループ内の人材派遣業務について、個々のニーズに応じたより質の高いサービスを的確・迅速に提供し、事業の運営をサポートする。

【当社の計画】働き方改革の推進。(SDGs8.5)

【計画達成への方針】

- ・社員の働きがいを高め、有能な人材の確保・定着を図るため、職場環境及び労働環境の整備を推進する。
- ・テレワークなど新たなワークスタイルに対応した文書管理、電子決裁、WEB会議システム等を推進する。

【当社の計画】人材育成の強化。(SDGs4.4)

【計画達成への方針】

- ・各業務に求められる能力の変化に対応するため、人材育成を強化し、不動産管理のプロ集団を目指す。

令和3年度 業績目標

高速道路事業においては、売上高営業利益率1.9%以上、外販事業においては、売上高511百万円以上、営業利益155百万円以上とし、業績評価では、100.0点以上を目標にしています。

また、下記の6点を会社個別の目標としています。

1点目の目標

【業績目標】道路敷地等管理業務、用地調査管理等業務及び財産整理業務に必要な専門研修を計画的に実施し、社員のスキルアップを図る。また、マネジメント能力向上に資する研修を実施する。

【目標の詳細】用地系3業務で専門研修を2回ずつ計6回、階層別研修を2回、全体で計8回以上の研修を実施する。

2点目の目標

【業績目標】給与等業務の着実な遂行。
【目標の詳細】給与関連業務を着実に実施するとともに、社会保険関連業務サポートの具体化に向けた協議を進め早期に実施を目指す。

3点目の目標

【業績目標】保有する賃貸物件の空室解消に向け、新規顧客獲得による売上高25百万円の増加を目指す。
【目標の詳細】営業活動及び不動産業者との連携を強化し、売上増を目指す。

4点目の目標

【業績目標】労働安全衛生の推進。
【目標の詳細】労働災害事故の削減を図るため、労働安全活動の取り組みを強化し、労働安全衛生に関するキャラバン活動、研修等を年間10回以上実施する。

5点目の目標

【業績目標】収益力強化のため、新たな事業を開始する。
【目標の詳細】新たな収益基盤の確立に向け、新規事業の展開を目指す。

6点目の目標

【業績目標】人材育成のため資格取得を奨励する。
【目標の詳細】人材育成のため資格取得を奨励し、国家資格等（補償業務管理士、測量士、宅地建物取引士等）について5名以上の新規取得を実現する。